

信用事業業務検定試験問題

第56回 農業融資財務分析基礎

2025年2月1日 実施

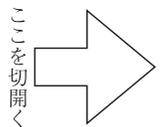
ご注意(試験開始前によく読んでください)

1. 答案を作成する前に、この冊子の裏表紙に印刷してある「答案作成上のご注意」をよく読んでください。
2. 解答用紙に記載されている受験番号・氏名が正しいかどうかを確認してください。誤りがある場合は監督者に申し出てください。
3. 試験問題は、監督者の合図があってから開封してください。
4. 試験問題は、連動する通信教育講座の内容に沿って作成しています。
5. 試験問題に関しては、印刷不明瞭な点以外の質問は受け付けません。
6. 不正な行為があったときは、解答はすべて無効になります。
7. 退席の際には、解答用紙は必ず監督者に直接手渡してください。
8. そのほか、監督者の指示に従ってください。

※ 本検定試験の優秀成績者については県域あて通知文書等において所属団体・氏名等を公表することとしておりますが、ご同意いただけない方は下欄に記入の上、試験終了後、本紙をミシン目に沿って切り取り監督者にご提出ください。

私は、優秀賞(最優秀賞含む)を受賞しても所属団体・氏名等の公表に同意いたしません。

都道府県名	所属団体名														
受験番号												氏名			
			-												



農業融資財務分析基礎

連動する通信教育講座の内容や各種規定(統一版等)に基づき解答してください。

[問1] 経営体の種類に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. JAは、法人の一種である。
 - b. 個人で農業を営む者は1月1日から12月31日までの1年間の儲けを計算し、この儲けから法人税を計算して、翌年3月15日までに税務署に申告と納税を行う。
 - c. 法人とは、法的に人格を持った経営体をいい、その法人の代表者の名義で商売を行う。
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

[問2] 決算書の種類と青色申告に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 青色申告制度は、昭和24年に発表されたシャープ勧告に基づき施行された制度である。
 - b. 実際には帳簿を作っていないなかったり、帳簿の内容に虚偽があったりすると、青色申告が取り消される。
 - c. 帳簿を作成すれば自動的に青色申告の事業者になれるわけではなく、事前に申請する必要がある。
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

[問3] 以下のa～dの取引が生じた際、仕訳において貸方に計上するものとして正しいものはどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 資産の増加
 - b. 負債の増加
 - c. 収益の発生
 - d. 費用の発生
- (1) aとc
(2) bとc
(3) bとd

[問4] 農業所得用の所得税青色申告決算書の損益計算書の①「販売金額」は、どのような基準によって計上されるか、次の(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- (1) 出荷基準
- (2) 到着基準
- (3) 販売基準

[問5] 農業所得用の所得税青色申告決算書の損益計算書の③「雑収入」に計上するものに該当しないものはどれか、次の(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- (1) JAからの事業分量配当金
- (2) 農地の貸付料
- (3) 出荷奨励金

[問6] 取得価額350,000円、取得時期・今年9月20日、耐用年数7年、償却方法・定額法で個人事業主が取得した耕うん機について、1年目の未償却残高と2年目の未償却残高の正しい組合せを1つ選びなさい(耐用年数7年の定額法償却率は0.143)。なお、減価償却費の計算で小数点以下の端数が生じた場合、切上げ処理を行うこと。

- (1) 1年目 333,316円 2年目 283,266円
- (2) 1年目 333,316円 2年目 299,950円
- (3) 1年目 337,487円 2年目 287,437円

[問7] 個人事業主が令和5年10月30日にトラクター(法定耐用年数7年)を2,000,000円で購入した場合の令和6年中の減価償却費として正しいものを1つ選びなさい。なお、年の途中での除却・売却・休止はないものとし、償却方法は定率法、耐用年数7年の償却率は0.286とする。また、減価償却費の計算で小数点以下の端数が生じた場合、切上げ処理を行うこと。

- (1) 531,102円
- (2) 544,735円
- (3) 572,000円

[問8] 減価償却に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 取得価額が20万円未満の一括償却資産は、4年間で1/4ずつ減価償却することができる。
- b. 青色申告の事業者が取得した取得価額が30万円未満の少額減価償却資産は、年間の合計が300万円までであれば、その全額を、その年の経費にすることができる。
- c. 一括償却資産の特例や少額減価償却資産の特例は、貸付用の資産には適用できない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問9] 修繕費に関する次の記述について、明らかに修繕費と認められるものはどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。なお、それぞれの支払金額は固定資産の前期末取得価額の10%相当額を超えているものとする。

- (1) 1,500,000円を支払い、倉庫を豚舎に改造した。
- (2) 1,500,000円を支払い、4階建ての建物に避難階段を取り付けた。
- (3) 1,500,000円を支払い、精米機を移設した。

[問10] 人件費に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 青色事業専従者の要件の1つである「生計が一緒である15歳以上の家族」の年齢は、その年の1月1日現在で判定する。
- b. 白色申告の場合、専従者に対する給与は経費にできないが、給与があってもなくても、一人につき50万円(本人の配偶者である場合は86万円)を経費にすることができる。
- c. 専従者給与を経費にするためには、給料の金額が、労務の対価として相当であると認められる金額でなければならない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問11] その他の経費のうち、租税公課として計上するのは次の取引のうちどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- (1) 自宅の固定資産税10,000円を、郵便局で支払った。
- (2) 請求書を送る切手180円分を、郵便局で購入した。
- (3) 領収書に添付する収入印紙200円分を、郵便局で購入した。

[問 12] 個人事業主が複式簿記の方法により帳簿を作成し、申告期限内に e-Tax (電子申告)にて所得税の確定申告を行った場合(貸借対照表と損益計算書を添付)、受けられる青色申告特別控除額は最大でいくらか、次の(1)~(3)の中から1つ選びなさい。なお、電子帳簿保存法による書類の保存は行っていないものとする。

- (1) 65万円
- (2) 55万円
- (3) 10万円

[問 13] 貸倒引当金に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)~(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 貸倒引当金の対象には、売掛金のほか、貸付金や未払金も含まれる。
 - b. 貸倒引当金に繰り入れた金額は、損益計算書にも記載され、農業所得の経費とされるが、実際に売掛金などが貸し倒れていないと、経費にできない。
 - c. 貸倒引当金は、青色申告を選択した事業者に認められた特典である。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

[問 14] 固定資産に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)~(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 借地権は、無形固定資産、かつ非減価償却資産である。
 - b. 取得価額 10 万円以上、かつ使用可能期間が 1 年未満の農機具は、経費ではなく固定資産になる。
 - c. 固定資産の種類ごとに、年末までの減価償却費を控除した未償却残高を貸借対照表に記載することで、まだ経費になっていない固定資産がどれだけあるかを表す。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

[問 15] 買掛金, 未払金, 預り金に関する次の記述について, 正しいものはいくつあるか, (1)~(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 従業員の給与から源泉徴収した税金の勘定科目は, 「預り金」である。
 - b. 一般的に, 商品の代金の未払いは買掛金, 経費の代金の未払いは未払金, と使い分けされている。
 - c. 源泉徴収の納期の特例では, 7月から12月までに源泉徴収した金額は, 翌年2月15日までに納付する必要がある。
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

[問 16] 次の事業主勘定を使った a~c の仕訳のうち, 誤っているものはいくつあるか, (1)~(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 事業用の現金 30,000 円を, プライベートな飲食に使った。
(借方) 現金 30,000 円 (貸方) 事業主借 30,000 円
 - b. 個人用の普通預金 100,000 円を, 事業用の現金補給のために引き出した。
(借方) 普通預金 100,000 円 (貸方) 事業主借 100,000 円
 - c. 個人用と事業用(負担割合 5 : 5)の電話料金合計 40,000 円が, 事業用の普通預金から引き落とされた。
(借方) 事業主貸 20,000 円 (貸方) 普通預金 40,000 円
(借方) 通信費 20,000 円
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

[問 17] 元入金に関する次の記述について, 正しいものはいくつあるか, (1)~(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 当年の元入金は, 前年の元入金に前年の所得と前年の事業主勘定を合計したものである。
 - b. 貸借対照表における, 元入金の期首残高と期末残高は一致する。
 - c. 元入金は, 会社でいうところの資本金にあたるものである。
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

個人農家の下記資料を基に、[問 18] ～[問 22] に答えなさい。

収入金額	販売金額	8,900,000
	農産物の期首棚卸高	350,000
	農産物の期末棚卸高	320,000
	小 計	(①)
必要経費	租税公課	150,000
	種苗費	240,000
	肥料費	290,000
	農具費	120,000
	農薬・衛生費	310,000
	減価償却費	150,000
	利子割引料	21,000
	雑 費	239,000
	小 計	1,520,000
差引金額	(?)	
貸倒引当金 繰戻額	(②)	
専従者給与	2,919,000	
貸倒引当金 繰入額	66,000	
青色申告特別控除額	550,000	
所得金額	3,870,000	

資 産			負債・資本		
科 目	1月1日	12月31日	科 目	1月1日	12月31日
現 金	370,000	330,000	借入金	985,000	694,000
普通預金	1,550,000	1,430,000			
売掛金	1,000,000	1,200,000	貸倒引当金	55,000	66,000
農産物	(?)	(③)			
農機具等	850,000	990,000	事業主借		0
			元入金	3,080,000	3,080,000
事業主貸		3,990,000	(?)		(④)
合 計	4,120,000	8,260,000	合 計	4,120,000	(?)

[問 18] ①に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 8,230,000
- (2) 8,870,000
- (3) 8,930,000

[問 19] ②に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 55,000
- (2) 66,000
- (3) 121,000

[問 20] ③に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 30,000
- (2) 320,000
- (3) 350,000

[問 21] ④に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 3,870,000
- (2) 4,000,000
- (3) 4,420,000

[問 22] この個人農家の決算書の分析として、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 現金預金対借入金比率を見ると、この個人農家の財務状態は前年に比べて悪化していると考えられる。
 - b. 貸借対照表に建物の記載はないが、だからといって、この事業主の自宅が持家か借家かは判断できない。
 - c. 事業主貸として3,990,000円が計上されているので、この金額が事業から家計に移っているといえる。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

農業法人の下記資料を基に，[問 23] ～[問 28] に答えなさい。

貸借対照表
(令和 6 年 3 月 31 日時点) (単位：円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	【 3,980,000 】	【流動負債】	【 2,080,000 】
現金預金	1,950,000	買掛金	820,000
売掛金	1,400,000	未払金	710,000
農産物等	340,000	預り金	240,000
仕掛品	367,000	未払法人税等	310,000
(①)	△ 77,000		
【固定資産】	【 12,850,000 】	【固定負債】	【 1,750,000 】
(有形固定資産)	(12,850,000)	(②)	1,750,000
建 物	3,100,000		
農機具	690,000	負債の部 合計	3,830,000
果樹・牛馬等	550,000		
育成仮勘定	810,000	純資産の部	
土 地	7,700,000	【資本金】	【 4,500,000 】
		【利益剰余金】	【 8,500,000 】
		繰越利益	8,500,000
		純資産の部 合計	13,000,000
資産の部 合計	16,830,000	負債・純資産 合計	16,830,000

損益計算書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：円)

【売上高】		15,300,000
【売上原価】		
期首農産物棚卸高	380,000	
当期農業原価	<u>9,230,000</u>	
合 計	9,610,000	
期末農産物棚卸高	<u>340,000</u>	<u>9,270,000</u>
売上総利益		6,030,000
【販売費及び一般管理費】		<u>4,130,000</u>
営業利益		1,900,000
【営業外収益】		
貸倒引当金(③)	77,000	
雑収入	<u>26,000</u>	103,000
【営業外費用】		
支払利息	<u>84,000</u>	<u>84,000</u>
(④)利益		1,919,000
税引前当期純利益		1,919,000
法人税、住民税及び事業税		<u>669,000</u>
当期純利益		<u>1,250,000</u>

株主資本等変動計算書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：円)

	資本金	資本準備金	利益剰余金		純資産合計
			利益準備金	繰越利益	
当期首残高	4,500,000	0	0	(⑤)	(?)
当期変動額					
剰余金の配当					
当期純利益				1,250,000	1,250,000
当期変動額合計	0	0	0	1,250,000	1,250,000
当期末残高	4,500,000	0	0	(?)	13,000,000

[問 23] ①②に当てはまる語句として、正しい組合せを1つ選びなさい。

- (1) ① 短期借入金 ② 貸倒引当金
- (2) ① 貸倒引当金 ② 長期借入金
- (3) ① 貸付金 ② 長期借入金

[問 24] ③に当てはまる語句として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 収益
- (2) 繰入
- (3) 戻入

[問 25] ④に当てはまる語句として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 粗
- (2) 特別
- (3) 経常

[問 26] ⑤に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 7,250,000
- (2) 8,500,000
- (3) 13,000,000

[問 27] 流動比率として、正しいものを1つ選びなさい(小数第2位を四捨五入)。

- (1) 23.6%
- (2) 52.3%
- (3) 191.3%

[問 28] 自己資本比率として、正しいものを1つ選びなさい(小数第2位を四捨五入)。

- (1) 50.5%
- (2) 52.9%
- (3) 77.2%

[問 29] 労働分配率の計算式として、正しい組合せを1つ選びなさい。

$$\text{労働分配率} = (A) \div (B) \times 100 (\%)$$

- (1) A 人件費 B 付加価値額
- (2) A 付加価値額 B 従業員数
- (3) A 人件費 B 従業員数

[問 30] 各種財務指標による分析に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 流動比率は、100%以下が理想といわれている。
 - b. 当座比率は、100%以上が理想といわれている。
 - c. 自己資本比率は、50%以上を目指すべきとされている。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

[問 31] 資金繰りでよく出てくる言葉である「勘定合って銭足らず」に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 現金主義で収益と費用を計上し利益が出ている場合は、その利益が大きければ大きいほど資金繰りが苦しい。
 - b. 信用経済が中心となり決済方法が掛けになったことから、損益と収支にズレが生じた。
 - c. 「勘定合って銭足らず」における「勘定」とは利益(所得)を指し、「銭」とはお金のことを指す。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

[問 32] 「勘定合って銭足らず」に関する次の記述について、営業の過程で資金が不足するものを、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。なお、各記述はそれぞれ独立したものであり、この記述のほかに取引はないものとする。また、令和6年9月20日取引開始前の現預金残高は30万円である。

- (1) 令和6年9月20日に商品26万円を掛けで仕入れ(決済日同年10月31日)、この商品を同年10月10日に32万円で掛け売りした(決済日同年11月29日)。
- (2) 令和6年9月20日に商品31万円を掛けで仕入れ(決済日同年10月31日)、この商品を同年10月20日に37万円で現金販売した。
- (3) 令和6年9月20日に商品32万円を掛けで仕入れ(決済日同年10月31日)、この商品を同年10月20日に38万円で掛け売りした(決済日同年11月29日)。

〔問 33〕 損益計算と収支計算に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 商品を現金で仕入れ、この商品を掛けて販売した場合、損益計算と収支計算は一致せず、「勘定合って銭足らず」の状態になる。
- b. 期末に未販売農産物が70,000円(販売価格)発生していた場合、収支計算上70,000円のマイナスとなる。
- c. 前期から繰り越された未販売農産物が40,000円(販売価格)、当期末に35,000円(販売価格)の未販売農産物が発生している。このとき前期の未販売農産物を含めた当期の実際の売上が350,000円だった場合の当期利益は、355,000円となる。なお、売上原価については考慮しなくてよい。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

〔問 34〕 次の①～⑤の取引を行った結果、現預金の月末残高として正しいものはどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい(現預金の月初残高350,000円とする)。

- ① 商品を120,000円で仕入れ、代金は現金で支払った。
- ② 商品を170,000円で売り上げ、代金は掛けとした。
- ③ 以前受け取っていた受取手形220,000円が決済され、普通預金に入金された。
- ④ 以前振り出していた支払手形180,000円が決済され、当座預金から引き落とされた。
- ⑤ 月次決算において、減価償却費45,000円を計上した。

- (1) 225,000円
- (2) 270,000円
- (3) 315,000円

[問 35] 仕入と売上原価に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。なお、本問に記載のない事項は一切考慮しなくてよい。

- a. 期首の在庫(すべて当期に販売)の金額よりも、期末の在庫の金額が小さい場合は資金が減少する。
- b. 仕入単価と売価が同じ場合、前年から繰り越された商品が売れても、利益率は変わらない。
- c. 期首棚卸高 24,000 円、当期仕入高 28,000 円、期末棚卸高 21,000 円、原価値入率(※)は期を通して 20% で一定であった場合、資金は 2,000 円増加する。なお、本問は農産物以外の取引であり、売上および仕入はすべて現金で決済されるものとする。

(※)原価値入率 = (売上高 - 売上原価) ÷ 売上原価 とする。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 36] 在庫に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 仕入、売上ともすべて現金取引とした場合、在庫が発生しなければ、損益計算の利益と収支計算の収支が一致する。
- b. 収穫基準が適用される米・麦・いも類の未販売農作物については、会計上、在庫として認識する。
- c. 仕入れた商品が売れ残った場合、(売上原価 - 仕入)に相当する在庫が増えることになる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 37] 経費に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 経費の計上時期とその支出の時期との間にズレが生じる主な原因の1つに、引当金の計上がある。
- b. 種苗費、種付料、素畜費、肥料、農薬などのうち育成中の果樹や牛馬に関するものがある場合は、それらは経費ではなく資産計上する。
- c. 事業用の軽自動車を180万円で購入し現金で支払った場合、経費ではなく資産計上するが、その後において、あらためて、お金の支出をともなわない経費(減価償却費)として計上される。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 38] 黒字倒産について述べた以下の文章の[A]～[C]に当てはまる語句として、正しい組合せはどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

黒字倒産とは、[A] 計算上は利益が出ているにもかかわらず、[B] 計算上は赤字となり、経営が追い込まれついには倒産してしまうことをいう。このことから[C]をおろそかにすれば、経営は簡単に破たんしてしまうといえる。

- (1) A：損益 B：収支 C：利益追求
- (2) A：収支 B：損益 C：資金繰り
- (3) A：損益 B：収支 C：資金繰り

[問 39] 次の①～④の取引で利益と収支が一致するのは、②の取引から何か月後か、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 商品70,000円を掛けて仕入れた。
 - ② ①の商品を1か月後に90,000円で掛け売りした。
 - ③ ①の買掛金は、仕入れてから1.5か月後に2か月サイトの手形で支払った。
 - ④ ②の売掛金は、売り上げてから2か月後に2か月サイトの手形で回収した。
- (1) 3か月後
 - (2) 4か月後
 - (3) 5か月後

[問 40] 資金繰りに関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. ある時点でお金の「出」が「入り」を上回ると予想された場合、「出」を早めたり「入り」を遅らせることにより「入り」を「出」より上回らせることができる。
- b. 資金繰りに失敗し経営破綻する会社であっても、業績が悪いとは限らない。
- c. 資金繰りとは、その内容により「目先のお金の確実なやりくり」と「将来を見通した、計画的な、資金の運用と調達」に分けることができる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 41] 資金繰りを考えるうえで考慮される現預金増減の法則に関する次の記述について、現預金の減少として捉えるものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 売掛金が増加した。
- b. 支払手形が減少した。
- c. 減価償却費が増加した。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 42] 個人事業主の貸借対照表に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 元入金と負債の区別は、そのお金を調達している先が、事業主本人からか、それ以外からか、ということである。
- (2) 他人資本は、事業主以外の第三者から調達した現預金を意味している。
- (3) 売掛金、受取手形、農産物等が増加するということは、お金の運用先が増え、手元の現預金も増加するということを意味する。

[問 43] 個人事業主の貸借対照表に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 流動資産とは短期間に現預金になる資産、固定資産とは現預金になるのに長い時間がかかる資産といえる。
- b. 貸借対照表の借方はお金の調達源泉を表し、貸方はお金の運用形態を表すものである。
- c. 事業主貸は「事業主への貸し」と捉えられ、事業主借は「事業主からの借り」と捉えられるが、両者とも最終的には元入金に集約されることになる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 44] 資金貸借対照表において、次のうち、流動資金の調達に該当する勘定科目はいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 元入金
- b. 貸倒引当金
- c. 長期借入金

- (1) 0
- (2) 1つ
- (3) 2つ

[問 45] 固定資金、流動資金の運用と調達についての説明として、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 資金繰りの観点からは、「固定資金の運用 > 固定資金の調達」となっていることが望ましい。
- (2) 固定資金に余裕がある場合は、流動資金の世界に、固定資金の余裕資金が流れ込んでくる。
- (3) 固定資金でまかないきれない部分の金額は、結果として、流動資金によってまかなわれることになる。

[問 46] 設備資金の調達と計画に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 個人事業主の場合において、年の途中における「元入金」の増加はできず、あくまで「事業主貸」として処理する。
 - b. 留保利益と減価償却費の範囲内での設備投資であれば、少なくとも、固定資金が不足することはない。
 - c. 設備資金に充てる固定資金の不足解消のために遊休資産を売却し、その売却資金を充当するのは資金不足解消の手立てとなりうる。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

[問 47] 運転資金に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 運転資金は、「流動資産(売上債権+棚卸資産)－流動負債(仕入債務)」で表すことができる。
- (2) 未成熟の果樹・育成中の牛馬等は、棚卸資産からいったん固定資産に振り替えられ、結果として減価償却の手続によって資金化されていく。
- (3) 営業運転資金とは、そのビジネスの営業に直接関係のある資金の調達金額が、その運用金額よりも大きい場合の、その余剰資金をいう。

[問 48] 営業運転資金に関する下記の図に関する説明について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

売掛金 1,550,000 円	買掛金 700,000 円
棚卸資産 350,000 円	

- a. 売掛金 1,550,000 円のうち、1,200,000 円分が手形で回収されれば、営業運転資金の不足は解消する。
- b. 売掛金 1,550,000 円のうち、1,000,000 円分を現金販売できていれば、営業運転資金が不足することはなかった。
- c. 売掛金・棚卸資産の合計と、買掛金との差額は営業運転資金の不足分であるから、何らかの方法で調達しなければならない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 49] 流動資金の運用と調達に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 手形の割引とは、手元にある手形を期日前に金融機関に持ち込み、一定の割引料を支払って金融機関に買い取ってもらうことである。
- (2) 当座貸越は一度契約をしていれば、限度額までは自由に借りられるが、金融機関の審査が他の調達方法に比べて厳しいということが挙げられる。
- (3) 金融機関サイドからみると、長期借入金は、期日が到来して更新をするたびに、取引先の資金状態を知ることができるというメリットがある。

[問 50] 財務指標での管理に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 売上債権管理の前提として、締め日、期日、支払方法、手形のサイトなど得意先との取引条件を明確にしておくことが必要である。
- b. 常時必要な農薬や肥料は豊富に手元に置いておくことにより、機動的に利用でき収穫に直結するため、資金繰りに余裕が持てる。
- c. 売上割引とは、回収条件として決めた期日より早く代金を払ってくれた得意先に対して、その早かった日数に応じる利息分をディスカウントすることをいう。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

答案作成上のご注意

① 所持品

受験票・鉛筆(HB)・消しゴム・電卓1台(ただし、金融計算・関数・メモ機能付を除く)

② 解答用紙の記入方法

- (1) 受験票の受験番号・氏名が解答用紙の受験番号・氏名と一致していることを確認のうえ、解答用紙の氏名欄にカタカナ名を記入してください。
- (2) コンピューターの印字がない白地の解答用紙を使用する場合は、受験票記載の受験番号・金融機関コード・漢字名・カタカナ名を記入してください。
- (3) 解答用紙を折りまげたり、破ったりしないでください。また、解答用紙が著しくよごれたときは、監督者に申し出て新しい(白地の)解答用紙と取りかえてください。その際は、受験番号・金融機関コード・漢字名・カタカナ名を記入のうえ、受験番号も忘れずにマークしてください。

③ マークの記入方法

この試験は、マーク・シート方式です。

- (1) 正しいマーク例 ● はみださないよう鉛筆で塗りつぶしてください。
- (2) 誤ったマーク例 ① ② ⊗ ⊙ 0
- (3) 訂正方法
消しゴムで跡が残らないようきれいに消してください。
消し方が不完全な場合には二重解答となり採点されません。

④ 本試験の正解は2025年2月6日(木)を目途に次のインターネットサイトに掲示いたします。<https://www.nc-academy-answer.net/>

アクセスする際は、上記URLを直接入力するか、右記二次元バーコードを読み取りして、ダイレクトにアクセスしてください。



(株)農林中金アカデミーのトップページからアクセスすると、アクセス集中によって長時間待たされる、あるいは操作が停止することになりますので控えてください。



株式会社 農林中金アカデミー

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-27-11 アグリスクエア新宿9階
TEL 03-6457-8806 (代表)